

4) 成人市中肺炎の重症同別患者数等

重症度	患者数	平均在院日数	平均年齢
軽症	-	-	-
中等症	47	15.28	82.47
重症	12	25.50	83.92
超重症	-	-	-

【説明】

市中肺炎とは、普段の社会生活の中でかかる肺炎のことです。

A-DROPスコアを用いて、重症度を分類しています。

<A-DROPスコア>

下記5つのチェック項目に該当した項目を、1項目1点としてカウントします。

点数が高いほど、重症度が高くなります。

A（年齢）：男性70歳以上 女性75歳以上

D（脱水）：BUN(尿素窒素) 21m g / d L以上、または脱水あり

R（呼吸）：Spo2（酸素飽和度）90％以下（PaO2（動脈血酸素分圧）60Torr以下）

O（見当識）：意識障害あり

P（血圧）：収縮期血圧 90m mHg以下

【解説】

令和7年6月～令和8年5月は中等度の症例が多数でした。

患者数が10未満の症例は数値を掲載していません。